

大阪探検隊

Osaka City Expeditionary party

東住吉区

クラインガルテン広場事業

毎年のことですが、年度末は業務が完了の一息とともに、これまでお世話になった方々との業務としてのお別れで少し寂しくなります。報告書を取りまとめながら、こんなことやあんなことをしたという思いにひたりながら。特にその業務がワークショップなど、多くの人と接することができるものは、その思いもひとしおです。という訳で、今回のメルマガでは2年に渡ってお世話になりました、東住吉区クラインガルテン広場について少しお話ができればと思います。

クラインガルテン広場？

東住吉区クラインガルテン広場事業は、「未来わがまちビジョン」で提案された地域課題の取り組みの一つです。平成20年7月から区民と行政が協働して取り組んでいるもので、花づくり・野菜づくりを通じた“まちづくり”や“地域コミュニティづくり”の醸成を目的としています。

平成20年は、広場計画や広場での使用ルールなどを区民の方々とワークショップ形式で進めてきました。



記念すべき第1回目のワークショップは
皆さんと現地を視察

広場完成！そして活動

21年の春には広場がオープンし、早速、花や農業を栽培しながら、地域コミュニティづくりを目指し、様々な活動に取り組んできました。

5月には広場完成のお披露目としての見学会、7月には新規会員の募集と講習、11月には成果を披露するとともに、事業周知を目的とした秋のクラインガルテン祭を開催しました。



広場整備前



広場完成後(写真は5月に開催した見学会)





11月に開催した「秋のクラインガルテン祭」には500人を超える来園者がありました。写真右は、いも掘り体験会の様子で、申し込みは定員の約3倍という人気ぶり

その他の地域交流や街並みの美化を図る活動として、園児と協働で橋高欄の花飾りを行う“駒川の花飾り”の実施、園児たちを招いて広場で栽培したなにわの伝統野菜「田辺大根」の収穫体験を開催（これはNHKのニュースでも取り上げられました）、その他各種イベントへの出展など、数多くの活動に取り組んできました。色々な活動が行えたのも、熱意ある区民の方々のお力だと確信しています。

この事業は今年で3年目を迎えますが、一層のご活躍を応援しています。

写真上左)
駒川の花飾りを園児達と協働で制作



写真上右)
環境と美化の視点から、広場で使用する腐葉土は落ち葉を使用しています。発酵を促すために、鶏糞や米ぬかなどを混ぜますが、この作業が大変！



写真中左)
種から花を育てています。



写真中右)
定例会（ワークショップ）風景



写真下左)
わがまち楽校の児童を招いて、農業体験会などを実施。



写真下右)
まちづくりフォーラムにブースを出展

